学校番号	416

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新刊「書Ⅰ」　（教育図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・芸術科書道では、小学校や中学校の書写で身に付けた能力の向上を図り、自己能力を伸ばしましょう。
・漢字の書、仮名の書、漢字仮名交じり書や仮名等を学習し、文字を素材に自己表現することをめざします。
・書の美に触れることによって感性を磨き、作品を鑑賞する力を身に付けます。

2　学習の到達目標

書道の幅広い活動を通して、書に関する見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の文字や書、書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】
書の表現方法や形式、多様性などについて幅広く理解するとともに、書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
書のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し表現を工夫したり、作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え、書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
主体的に書の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、書の伝統と文化に親しみ、書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・書写能力の向上を図るとともに、創造的な書の表現をするために、書の基礎的な能力を生かし、効果的な表現技能を身につけ表している。 ・書の表現の方法や形式、書の表現の多様性について幅広く理解している。	文字及び書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	漢字の書	・楷書及び行書の古典臨書を通じて、古典の書風に即した用筆・運筆、線質、字形を理解する。 ・篆書の古典作品に触れ、書体や書風に即した用筆・運筆、線質、字形を理解する。 ・篆書の表現を理解し、篆刻へとつなげていく。	a:古典の特徴と表現効果との関わり、書体や書風、用筆・運筆との関わりについて理解している。 a:線質、字形、構成等の要素と表現効果との関わりについて理解している。 a:書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するための必要な技術を身に付けている。 b:古典のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し、古典の特徴や書風に即した用筆・運筆、字形などを工夫している。 b:創造された作品の価値とその基盤、社会生活における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:漢字の書の伝統と文化に関わり、主体的表現の創造的活動に取り組もうとしている。 c:書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品	プリント	観察 振り返りプリント
2学期	漢字の書	・草書や隷書の古典臨書を通じて、古典の書風に即した用筆・運筆、線質、字形を理解する。 ・五書体の古典作品に触れ、書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成を工夫しながら表現する。（刻字創作）	a:古典の特徴と表現効果との関わり、書体や書風、用筆・運筆との関わりについて理解している。 a:線質、字形、構成等の要素と表現効果との関わりについて理解している。 a:書の伝統に基づき、作品を効果的・創造的に表現するための必要な技術を身に付けている。 b:古典のよさや美しさを感受し、意図に基づいて構想し、古典の特徴や書風に即した用筆・運筆、字形などを工夫している。 b:創造された作品の価値とその基盤、社会生活における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:漢字の書の伝統と文化に関わり、主体的表現の創造的活動に取り組もうとしている。 c:書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習発表に取り組もうとしている。	作品	プリント	観察 振り返りプリント

2学期	仮名の書	・古典（平仮名・変体仮名・片仮名）作品の臨書を通じて古典の書風に即した用筆・運筆、線質、字形を理解する。	a:用具・用材の特徴と表現効果との関わり、仮名の書の古典の線質や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 a:線質、字形、構成等の要素と表現効果や風趣との関わり、日本等の文字と書の伝統文化について理解している。 a:仮名の書の古典に基づく基本的な用筆・運筆技能、連綿と単体、線質や字形を生かした表現を身に付けている。 b:古典の美しさを感受し、意図に基づいて構想し、古典の特徴や書風に即した用筆・運筆、字形や墨継ぎ、全体の構成などを工夫している。 b:創造された作品の価値とその基盤、社会生活における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:仮名の書の伝統と文化に関わり、主体的な表現活動に取り組もうとしている。 c：書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考えながら、幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品	プリント	観察 振り返りプリント
3学期	漢字仮名交じりの書	・用具・用材の特徴と表現効果との関わり、名筆や現代の書の表現と用筆・運筆との関わりについて理解している。 ・意図に基づき、漢字と仮名の調和した用筆・運筆、字形、全体の構成を工夫しながら表現する。(創作)	a:用具・用材の特徴と表現効果との関わりについて理解し、名筆や現代の書の表現の用筆・運筆との関わりについて理解している。 a:線質、字形、構成等の要素と表現効果との関わりについて理解している。 a:目的や用途に即した効果的な表現、漢字と仮名の調和による表現技能を身に付けている。 b:漢字と仮名の調和した字形、全体の構成全体の構成、目的や用途に即した表現、意図に基づいた表現活動は名筆や現代の表現を生かし工夫している。 b:創造された作品の価値とその基盤、社会生活における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。 c:自身の意図に応じた表現を漢字仮名交じりの書の特質に基づく幅広い表現の活動に取り組もうとしている。 c:書のよさや美しさを感受し、作品や書の意味や価値について考え、幅広い鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	作品	プリント	観察 振り返りプリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度